

平成29年10月4日

保護者の皆様

笠松町立笠松小学校
校長 澤田 辰男

Jアラート(全国瞬時警報システム)作動時の対応について

初秋の候、保護者の皆様には、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。また、日頃は本校の教育活動に、ご理解・ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、昨今の国際情勢を考えると、北朝鮮による弾道ミサイル等が、日本の領土・領海に着弾したり、日本の上空を通過したりする可能性も考慮しておかなくてはなりません。

そこで、Jアラートで弾道ミサイル情報が配信された場合の対応について、下記のようにしたいと思います。児童の安全確保を第一に考えての対応ですので、よろしくお願いいたします。

記

◆Jアラート作動時

登校前	・登校せずに、 自宅で待機する。
登下校中	・自宅、学校、近隣の 建物の中や地下道などに避難する。 ・近くに建物がない場合、物陰に身を隠すか、地面に伏せて頭部を守る。
登校後	・学校職員の指示に従う。



その後

◆行政からの情報で安全確認ができた場合(弾道ミサイルが「日本の領土・領海の上空を通過した」「日本の領海外の海域に落下した」「ミサイルが日本の領土・領海内に落下した可能性がある」との情報伝達後の続報により、屋内避難を解除するような情報伝達があった)場合など)

登校前	・午前9時30分までに安全確認ができた場合は、 解除後2時間を経てから授業を開始する。 なお、給食は準備するが、場合によっては品目、品数等の変更をすることがある。 ・午前9時30分以降に安全確認ができた場合は、 臨時休業とする。
登下校中	・行政からの放送等で安全確認ができてから、登校中であれば学校へ、下校中であれば自宅へ行く。
登校後	・学校職員の指示に従う。

◆危険と判断される場合(弾道ミサイルが「日本の領土・領海の上空で爆発した」「日本の領土・領海に落下した」場合など)

登校前	・ 行政からの指示、保護者の判断 に従って行動する。
登下校中	・ 行政からの指示 に従って行動する。急を要する状況では、口と鼻をハンカチで覆い、その場から離れ、機密性の高い屋内、又は風上に避難する。
登校後	・学校職員の指示に従う。

*ミサイル着弾の有無、着弾場所、弾道の種類などにより、被害の様相や対応が大きく異なるため、テレビ・ラジオ・インターネットなどで情報を収集してください。

*特別な場合(始業時刻を遅らせる・臨時休業にするなど)は、学校から**保護者配信メール「メールメイト」**を配信しますが、通信・情報機器の機能停止を狙う「電磁パルス攻撃」等を受けた場合、配信不能になることもありますのでご承知ください。

*弾道ミサイル落下時の行動の詳細については、「国民保護ポータルサイト(<http://www.kokuminhogo.go.jp/shiryou/nkjalert.html>)」を参照ください。

*ミサイル落下時の政府の対応状況は、「首相官邸ホームページ(www.kantei.go.jp/)」

「Twitter アカUNT 首相官邸災害・危機管理情報 (@Kantei_Saigai)」からご覧になれます。